

**第3回**  
**「就職したい企業・業種ランキング」**  
**調査**

2017 年3月

あなたの会社の **e-審査部**  
**リスクモンスター株式会社**

<http://www.riskmonster.co.jp>

## ■ 調査の概要

### 1. 調査名称

第3回「就職したい企業・業種ランキング」調査

### 2. 調査方法

インターネット調査

### 3. 調査エリア

全国

### 4. 期間

2017年2月21日(火)～2017年3月3日(金)

### 5. 調査対象者

2018年3月卒業予定の大学3年生男女個人

### 6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200社を抽出

### 7. 有効回収数

500サンプル

### 8. 回答者の属性

性別・文理別

	文系	理系	合計
男性	119	124	243
女性	132	125	257
合計	251	249	500

## 1. 調査結果

### [1] 「就職したい企業・業種ランキング」/ランキング結果

「就職したい企業・業種ランキング」のランキング1位は「地方公務員」(回答率 6.8%)であった。次いで「国家公務員」が2位(同 3.8%)、「ソニー」が3位(同 3.6%)となった。以下、4位「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(同 3.0%)、5位に「任天堂」、「東海旅客鉄道(JR 東海)」、「西日本旅客鉄道(JR 西日本)」、「資生堂」(同 2.6%)、9位「森永乳業」、「講談社」(同 2.4%)と続いた。(図表A)

業種としては、公務員が1位(地方公務員)と2位(国家公務員)を独占したほか、鉄道業が3社(東日本旅客鉄道・東海旅客鉄道・西本旅客鉄道)とも上位5位以内にランクインした他、食料品製造業も3社(森永乳業、明治、グリコ)がランクインし、人気の業種となった。

なお、トップ 100 については図表Bにまとめた。

また、前回調査結果と比較したところ、1位の「地方公務員」と2位の「国家公務員」に変化はなく、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(前回 41 位→今回4位)、「東海旅客鉄道(JR 東海)」(前回 80 位→今回5位)、「西日本旅客鉄道」(前回 100 位圏外→今回5位)の鉄道3社が順位を大幅に上げた一方で、「三菱東京 UFJ 銀行」(前回3位→今回 45 位)、「みずほ銀行」(前回4位→今回 45 位)、「三井住友銀行」(前回7位→今回 30 位)と銀行業3社はそれぞれ順位を大きく下げる結果となった。(図表C)

### [2] 「就職したい企業・業種ランキング」/文理別比較

就職先として望む会社を文系・理系別に集計したところ、文系学生が望む就職先のランキング1位は、「地方公務員」(回答率 9.6%)であった。次いで「ジェイティービー(JTB)」(同 4.4%)が2位、「国家公務員」(同 4.0%)が3位、「日本航空(JAL)」(同 3.6%)が4位、「ソニー」、「講談社」、「ベネッセコーポレーション」(同 3.2%)が5位となった。

これに対して、理系学生が望む就職先のランキング1位は「資生堂」(回答率 4.8%)となり、次いで「地方公務員」、「ソニー」、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(同 4.0%)が2位、「国家公務員」、「花王」、「三菱重工」(同 3.6%)が5位となった。(図表D)

文系・理系問わず、公務員や鉄道業、食料品製造業に高い人気が集まっている。その他では、文系学生においては、金融機関や保険会社などと、安定的な業種に人気が集まっているのに対して、理系学生においては、電気機器製造業や製薬業など、自身が学生時代に学んできた知識を活かせる業種への就職を希望している傾向がうかがえる。

### [3] 就職したい企業・業種ランキング／男女比較

就職先として望む会社を男女別に集計したところ、男性が望む就職先のランキング1位は、「ソニー」(回答率 5.3%)であった。次いで「地方公務員」(同 4.9%)が2位、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」、「西日本旅客鉄道(JR 西日本)」(同 4.5%)が3位、「東海旅客鉄道(JR 東海)」、「国家公務員」(同 3.7%)が5位となった。

一方、女性が望む就職先のランキング1位は「地方公務員」(回答率 8.6%)となり、次いで「資生堂」(同 4.3%)が2位、「国家公務員」、「明治」(同 3.9%)が3位、「森永乳業」(同 3.5%)が5位と続いた。(図表E)

全体でのランキングトップであった「地方公務員」、2位の「国家公務員」、11位の「日本航空(JAL)」は、男女別においても高い人気を有していることが特徴として見られた。また、男性は、鉄道業やゲームソフトウェアを中心とした玩具製造業、輸送機器製造業の人気が高く、女性は、食料品製造業や製菓業、出版業の人気が高くなった。男女のトップ20に共通する企業は、20社中3社のみの結果となり、男女による人気企業の違いが明確となった。

### [4] 「就職したい企業・業種ランキング」／出身地域比較

就職したい企業を出身地域別に集計したところ、「関西」を除く各地域において「地方公務員」が最上位となっている。また、各地域に根差した地元企業としては、「トヨタ自動車(愛知)」と「任天堂(京都)」の2社が、「中部」と「関西」上位企業としてランクインしていることから、「地方公務員」の人気と合わせて、地元の大企業への関心の高さがうかがえる。(図表F)

「中国・四国・九州」と「中部」の出身者は、他の地域出身者に比べて「地方公務員」を志望する割合が高く、「北海道・東北」と「関東」の出身者は、他の地域出身者に比べて「国家公務員」を志望する割合が高い傾向が見受けられる。「関東」においては、「国家公務員」の勤務地が東京(霞が関)に集中していることから、高い回答率となったものと考えられよう。。また、「関西」においては「地方公務員」と「国家公務員」を志望する割合が低く、民間企業を志望する割合が高い傾向がうかがえる。(図表G)

### [5] 「就職したい企業・業種ランキング」／選択理由

就職したい企業を選択した理由について自由回答で尋ねたところ、1位の「地方公務員」については、「安定している」といった回答が多く見られ、2位の「国家公務員」では「国民の生活をより良くしたい」といった回答、3位の「ソニー」では「大企業」、「商品が好き」といった回答、4位の「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」では「日本の社会を支えている」、「やりたい仕事」といった回答が見られた。

ランキング上位企業における選択理由の多くが、企業・組織の規模や知名度を背景とした安定性や事業内容への興味、商品・サービスへの愛着等を理由に挙げており、学業との関連性を理由とする意見は、比較的少数派となった。(図表H)

## **[6] 「就職したい企業・業種ランキング」／業種別**

就職したい業種について集計したところ、1位が「公的機関・土業」(回答率 17.4%)となり、次いで2位が「IT・情報通信」(同 7.8%)、3位が「エンタメ・レジャー」(同 7.0%)となった。(図表 I)

逆に、就職したくない業種についても同様にアンケートを行ったところ、1位が「小売・外食」(同 23.2%)、2位が「金融・法人向けサービス」(同 11.6%)、3位が「公的機関・土業」(同 9.6%)となった。(図表 J)

「小売・外食」に関しては、就職したい業種ランキングで最下位であり、就職したくないランキングでは最上位である点から、昨今の外食産業における労働環境問題、品質問題などの影響から、就職先として敬遠されがちな業種となっていることがうかがえる。また最近、過剰労働で話題になった「運輸・物流」においても同様の傾向が表れている。

その一方で、「公的機関・土業」と「金融・法人向けサービス」は、いずれのランキングにおいても上位にランクインしており、学生にとって意見が二分化されている業種といえる。

## **[7] 「就職したい企業・業種ランキング」／就職先選定方法**

就職活動における学生の行動基準について調査したところ、以下のとおりとなった。

就職先の選定において気になる点では、「給与額」(回答率 49.6%)が1位、「残業時間」(同 24.0%)が2位、「福利厚生」(同 23.8%)となり、「給与額」の高さが際立つ結果となった。(図表 K)

さらに、「給与額」について、最低限実現したい生涯最高年収を調査したところ、「600 万円以上 700 万円未満」(13.8%)が最も多く、「500 万円以上 600 万円未満」(12.8%)が2位、「300 万円以上 400 万円未満」(12.6%)が3位となった。特に理系の男性においては、「1,000 万円以上 1,500 万円未満」の高い年収を望む傾向が強うかがえる結果となった。(図表 L)

就職先の選定における情報収集手段としては、「企業のホームページ・パンフレット」(同 71.8%)が圧倒的に多く、次いで「その他のインターネット情報」(同 27.0%)、「友人・知人」(同 26.2%)、「SNS」(同 16.0%)、「親」(同 12.2%)と続いた。(図表 M)

## **[8] 「就職したい企業・業種ランキング」／就職活動状況**

就職活動に備えた活動としては、「企業へのインターンシップへの参加」(回答率 61.4%)が最も多く、「合同企業説明会などイベントへの参加」(同 50.0%)、「業界・企業研究」(同 37.4%)と続いた。前回比較においては、「合同企業説明会などイベントへの参加」や「就職活動支援セミナーへの参加」、「業界・企業研究」が大幅に増加していることから、就職活動生の姿勢がより積極的になっている傾向が見られる。(図表 N)

就職活動の開始時期について調査したところ、「2017 年4月以降」(回答率 44.2%)が最も多く、次いで「2017 年1月～3月」(同 26.4%)が2位となり、就職活動の開始時期である3月前後から就職活動を開始する学生が多く見られた。また、関東・関西では、「2016 年4月～6月」以前から就職活動を開始する割合がその他の地域よりも5ポイント高いのに対して、その他の地域では、

「2017年4月以降」に就職活動を開始する割合が関東・関西よりも7.0ポイント高いことから、企業が集中する関東・関西においては、インターンシップの開催等によって就職活動時期がその他の地域よりも早まっている傾向が考えられる。(図表O)

最後に就職先を選定する際の意味決定手段について尋ねたところ、「親の意見を参考にしながら、自分の意思で決める」(同 41.2%)が1位となり、次いで「自分の意思のみで決める」(同 34.8%)が2位、「友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意思で決める」(同 18.0%)が3位だった。(図表P)

## 2. 総評

今年も3月1日に学生の就職活動がスタートを切った。

近年、企業において採用拡大の動きが続き、「売り手市場」と言われている就職活動において、学生達がどのような思考のもとで就職活動を行っているのかを調査したのが、「就職したい企業・業種ランキング」アンケートである。

本アンケートの結果によれば、安定職の代名詞とも言える「公務員」に加えて、地域の重要インフラである「鉄道業」に高い人気が見られる結果となり、特に地方出身者においては、「地域に根差しながら、一生涯にわたり安定した生活を送ることができる職場」を学生達が求めている傾向が見受けられる。「公務員」や「鉄道業」以外では、理系の学生を中心に、「食品会社」や「製薬会社」のように「自らが学業で得た専門性や知識、経験を商品開発等で活かせる職場」が求めていることもうかがえる。

近年、「サービス残業」や「過剰労働」、「過労死」への関心が高まっており、就職や転職において勤め先がブラック企業であるか否かは、非常に高い関心事となっている。今回のランキングにおいて、「地方公務員」や「国家公務員」が上位を占めた点については、単なる安定職ということだけでなく、「最終的に500万円～700万円程度の安定収入」が得られ、「正規雇用」であり、「サービス残業」が発生しにくい、「福利厚生」の充実している職業として選択された結果ともいえよう。

そして同様の基準で民間企業を選ぼうとした場合には、「企業のホームページ・パンフレット」や「上記以外のインターネット情報」、「SNS」などの情報媒体を駆使して情報を集めつつ、「企業のインターンシップに参加」することで、実際に企業の内部に触れ、「親や友人・知人の意見を参考に」しながら、間違いのない就職先を探そうとしているということなのであろう。

学生達は、これから数か月間にわたって試行錯誤を繰り返しながら、自らが生涯にわたって勤めるべき企業を見つけていく。その結果が、当初の希望通りであるか否かは様々であろう。「売り手市場」に胡坐をかくことなく、よりよい企業に就職するために積極的な姿勢で就職活動に臨んでいる学生に対して、企業はイメージと現実のミスマッチが生じないように十分な情報開示を行っていくことが必要となろう。

「良い企業」と「悪い企業」を自分なりの方法で選別し、自らの人生に対するリスクマネジメントに取り組み始めている学生達のこれからの健闘に期待したい。

図表A 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / ランキングベスト20

(n=500 / 複数回答)

順位	就職先	都道府県	業種	回答率
1	地方公務員	—	公務	6.8%
2	国家公務員	—	公務	3.8%
3	ソニー	東京都	電気機器製造業	3.6%
4	東日本旅客鉄道(JR東日本)	東京都	鉄道業	3.0%
5	任天堂	京都府	玩具製造業	2.6%
5	東海旅客鉄道(JR東海)	愛知県	鉄道業	2.6%
5	西日本旅客鉄道(JR西日本)	大阪府	鉄道業	2.6%
5	資生堂	東京都	化学工業	2.6%
9	森永乳業	東京都	食料品製造業	2.4%
9	講談社	東京都	出版業	2.4%
11	明治	東京都	食料品製造業	2.2%
11	グリコ	大阪府	食料品製造業	2.2%
11	花王	東京都	石けん・合成製材製造業	2.2%
11	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	2.2%
11	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	2.2%
11	ソニー・ミュージックエンタテインメント	東京都	専門サービス業	2.2%
11	ジェイティービー(JTB)	東京都	旅行業	2.2%
18	サントリー	大阪府	飲料品等製造業	2.0%
18	三菱重工	東京都	輸送用機械器具製造業	2.0%
18	オリエンタルランド	東京都	レジャー・サービス業	2.0%

図表B 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / ランキングベスト100

(n=500/複数回答)

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	地方公務員	6.8%	45	シャープ	1.2%
2	国家公務員	3.8%	45	サンリオ	1.2%
3	ソニー	3.6%	45	楽天	1.2%
4	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0%	45	みずほ銀行	1.2%
5	任天堂	2.6%	45	三菱東京UFJ銀行	1.2%
5	東海旅客鉄道(JR東海)	2.6%	45	損保ジャパン日本興亜	1.2%
5	西日本旅客鉄道(JR西日本)	2.6%	45	エイチ・アイ・エス(HIS)	1.2%
5	資生堂	2.6%	58	LINE	1.0%
9	森永乳業	2.4%	58	アディダス	1.0%
9	講談社	2.4%	58	山崎製パン	1.0%
11	明治	2.2%	58	大日本印刷(DNP)	1.0%
11	グリコ	2.2%	58	凸版印刷(トッパン)	1.0%
11	花王	2.2%	58	旭化成	1.0%
11	日本航空(JAL)	2.2%	58	IHI	1.0%
11	アップル(Apple)	2.2%	58	ニコン	1.0%
11	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.2%	58	東芝	1.0%
11	ジェイティービー(JTB)	2.2%	58	東京電力	1.0%
18	サントリー	2.0%	58	KDDI	1.0%
18	三菱重工	2.0%	58	日本電信電話(NTT)	1.0%
18	オリエンタルランド	2.0%	58	日本放送協会(NHK)	1.0%
21	Google	1.8%	58	TBS	1.0%
21	味の素	1.8%	58	クックパッド	1.0%
21	カルビー	1.8%	58	東宝	1.0%
21	カゴメ	1.8%	58	東京急行電鉄(東急)	1.0%
21	タニタ	1.8%	58	伊藤忠商事	1.0%
21	トヨタ自動車	1.8%	58	博報堂	1.0%
21	スクウェア・エニックス(スクエニ)	1.8%	58	全国農業協同組合連合会(JA全農)	1.0%
21	カプコン(CAPCOM)	1.8%	78	土業関係事務所	0.8%
21	ベネッセコーポレーション	1.8%	78	ゴールドマンサックス	0.8%
30	日本赤十字社	1.6%	78	清水建設	0.8%
30	キヤノン	1.6%	78	大成建設	0.8%
30	パナソニック	1.6%	78	マルハニチロ	0.8%
30	バンダイ(BANDAI)	1.6%	78	日本たばこ産業(JT)	0.8%
30	ヤマハ	1.6%	78	ワコール	0.8%
30	ヤフー	1.6%	78	日本マイクロソフト	0.8%
30	集英社	1.6%	78	川崎重工業	0.8%
30	全日本空輸(ANA)	1.6%	78	リコー	0.8%
30	三井住友銀行	1.6%	78	日本電気(NEC)	0.8%
30	日本生命	1.6%	78	アイシン精機	0.8%
40	武田薬品	1.4%	78	日本テレビ	0.8%
40	三菱化学	1.4%	78	テレビ朝日	0.8%
40	アステラス製薬	1.4%	78	NTTデータ	0.8%
40	富士フイルム	1.4%	78	ディー・エヌ・エー(DeNA)	0.8%
40	本田技研工業(ホンダ)	1.4%	78	コナミ	0.8%
45	日本郵便	1.2%	78	ニトリ	0.8%
45	アマゾン	1.2%	78	野村證券	0.8%
45	キューピー	1.2%	78	三菱地所	0.8%
45	日清食品	1.2%	78	三井不動産	0.8%
45	日立製作所	1.2%	78	リクルート	0.8%
45	富士通	1.2%	78	近畿日本ツーリスト	0.8%



図表C 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / ランキング上位前回比較

今回 順位	前回 順位	変動	企業名	今回 回答率(%)	前回 回答率(%)	変動幅
1	1	→(0)	地方公務員	6.8	21.9	▲15.1Pt.
2	2	→(0)	国家公務員	3.8	9.2	▲5.4Pt.
3	64	↑(61)	ソニー	3.6	2.0	+1.6Pt.
4	41	↑(37)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.0	2.8	+0.2Pt.
5	64	↑(59)	任天堂	2.6	2.0	+0.6Pt.
5	80	↑(75)	東海旅客鉄道(JR東海)	2.6	1.6	+1.0Pt.
5	-	-	西日本旅客鉄道(JR西日本)	2.6	1.0	+1.6Pt.
5	15	↑(10)	資生堂	2.6	6.0	▲3.4Pt.
9	-	-	森永乳業	2.4	0.8	+1.6Pt.
9	30	↑(21)	講談社	2.4	3.4	▲1.0Pt.
11	19	↑(8)	明治	2.2	4.8	▲2.6Pt.
11	25	↑(14)	グリコ	2.2	3.8	▲1.6Pt.
11	19	↑(8)	花王	2.2	4.8	▲2.6Pt.
11	27	↑(16)	日本航空(JAL)	2.2	3.6	▲1.4Pt.
11	-	-	アップル(Apple)	2.2	0.4	+1.8Pt.
11	12	↑(1)	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.2	6.6	▲4.4Pt.
11	41	↑(30)	ジェイティービー(JTB)	2.2	2.8	▲0.6Pt.
18	60	↑(42)	サントリー	2.0	2.2	▲0.2Pt.
18	46	↑(28)	三菱重工	2.0	2.6	▲0.6Pt.
18	24	↑(6)	オリエンタルランド	2.0	4.0	▲2.0Pt.

図表D 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 文理別ランキング

(n=500/複数回答)

文系			理系		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	9.6%	1	資生堂	4.8%
2	ジェイティービー(JTB)	4.4%	2	地方公務員	4.0%
3	国家公務員	4.0%	2	ソニー	4.0%
4	日本航空(JAL)	3.6%	2	東日本旅客鉄道(JR東日本)	4.0%
5	ソニー	3.2%	5	国家公務員	3.6%
5	講談社	3.2%	5	花王	3.6%
5	ベネッセコーポレーション	3.2%	5	三菱重工	3.6%
8	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.8%	8	東海旅客鉄道(JR東海)	3.2%
8	オリエンタルランド	2.8%	8	西日本旅客鉄道(JR西日本)	3.2%
8	三井住友銀行	2.8%	10	任天堂	2.8%
11	任天堂	2.4%	10	アップル(Apple)	2.8%
11	森永乳業	2.4%	10	サントリー	2.8%
11	カプコン(CAPCOM)	2.4%	10	味の素	2.8%
11	集英社	2.4%	10	カゴメ	2.8%
11	全日本空輸(ANA)	2.4%	10	トヨタ自動車	2.8%
11	サンリオ	2.4%	10	武田薬品	2.8%
11	エイチ・アイ・エス(HIS)	2.4%	10	三菱化学	2.8%
18	東日本旅客鉄道(JR東日本)	2.0%	10	アステラス製薬	2.8%
18	東海旅客鉄道(JR東海)	2.0%	19	森永乳業	2.4%
18	西日本旅客鉄道(JR西日本)	2.0%	19	明治	2.4%
18	明治	2.0%	19	グリコ	2.4%
18	グリコ	2.0%	19	Google	2.4%
18	日本生命	2.0%	19	カルビー	2.4%
18	三菱東京UFJ銀行	2.0%	19	タニタ	2.4%
18	損保ジャパン日本興亜	2.0%	19	スクウェア・エニックス(スクエニ)	2.4%
18	アディダス	2.0%	19	日本赤十字社	2.4%
※背景色有りは、文理で共通している企業			19	キヤノン	2.4%
			19	パナソニック	2.4%
			19	日清食品	2.4%
			19	日立製作所	2.4%

図表E 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 男女別ランキング

(n=500/複数回答)

男性			女性		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	ソニー	5.3%	1	地方公務員	8.6%
2	地方公務員	4.9%	2	資生堂	4.3%
3	東日本旅客鉄道(JR東日本)	4.5%	3	国家公務員	3.9%
3	西日本旅客鉄道(JR西日本)	4.5%	3	明治	3.9%
5	東海旅客鉄道(JR東海)	3.7%	5	森永乳業	3.5%
5	国家公務員	3.7%	6	講談社	3.1%
7	任天堂	3.3%	6	カゴメ	3.1%
7	アップル(Apple)	3.3%	8	花王	2.7%
9	三菱重工	2.9%	8	グリコ	2.7%
9	トヨタ自動車	2.9%	8	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.7%
9	Google	2.9%	8	ジェイティービー(JTB)	2.7%
9	本田技研工業(ホンダ)	2.9%	8	カルビー	2.7%
13	パナソニック	2.5%	8	タニタ	2.7%
13	カプコン(CAPCOM)	2.5%	14	日本航空(JAL)	2.3%
15	サントリー	2.1%	14	オリエンタルランド	2.3%
15	味の素	2.1%	14	日本赤十字社	2.3%
15	三菱化学	2.1%	14	ヤマハ	2.3%
15	スクウェア・エニックス(スクエニ)	2.1%	14	集英社	2.3%
15	バンダイ(BANDAI)	2.1%	14	三井住友銀行	2.3%
15	日本航空(JAL)	2.1%	14	武田薬品	2.3%
15	全日本空輸(ANA)	2.1%	14	アステラス製薬	2.3%
※背景色有りは、男女で共通している企業			14	キューピー	2.3%
			14	サンリオ	2.3%

図表F 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 出身地域別 上位企業

北海道・東北 (n=30)			関東 (n=91)		
順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	地方公務員	6.7%	1	地方公務員	7.7%
1	国家公務員	6.7%	2	国家公務員	6.6%
1	山崎製パン	6.7%	3	ソニー	3.3%
2	全23社	3.3%	3	カプコン(CAPCOM)	3.3%
			3	凸版印刷(トッパン)	3.3%
			3	日本赤十字	3.3%
中部 (n=54)			関西 (n=42)		
順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
1	地方公務員	11.1%	1	任天堂	4.8%
2	富士フイルム	5.6%	1	アップル(Apple)	4.8%
3	トヨタ自動車	3.7%	1	日本マイクロソフト	4.8%
3	エイベックス(Avex)	3.7%	2	全35社	2.4%
3	近畿日本ツーリスト	3.7%	※背景色有りは、公務員および当該地域の企業 ※地域は、出身地で集計		
3	旭化成	3.7%			
3	三菱重工	3.7%			
3	三菱東京UFJ銀行	3.7%			
3	日本テレビ	3.7%			
中国・四国・九州 (n=48)					
順位	企業名	回答率			
1	地方公務員	6.7%			
2	西日本旅客鉄道	4.3%			
2	東京電力	4.3%			
2	タニタ	4.3%			

図表G 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 出身地域別 公・民の志望割合

地域	公務員		民間企業 回答率
	地方公務員 回答率	国家公務員 回答率	
北海道・東北	6.7%	6.7%	86.7%
関東	7.7%	6.6%	85.7%
中部	11.1%	1.9%	87.0%
関西	2.4%	2.4%	95.2%
中国・四国・九州	18.8%	2.1%	79.2%
合計	9.4%	4.2%	86.4%

※地域は、出身地で集計。

図表 H 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / ランキングベスト 20 選択理由

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
1	地方公務員	安定しているから	文系・男性
1	地方公務員	発注者であるため	理系・男性
1	地方公務員	安定した職業だから。	理系・女性
1	地方公務員	キャリアス就活フォーラムに参加した際に、地元の県庁様のお話を聞いたのですが、そこでお話されていた方がとても輝いていて、まさに自分のなりたい社会人の姿だったから。	文系・女性
1	地方公務員	親に言われたから	理系・女性
1	地方公務員	地方自治に関わりたいから	文系・女性
1	地方公務員	実習で訪れた地域に、住みたいと思うようになったから、その地域の市役所を志望している	文系・女性
1	地方公務員	消防局	文系・男性
1	地方公務員	地域社会に貢献したいため。また、自分のやりたいことがあるため。	文系・女性
1	地方公務員	資格を生かせるし、異動も少なく安定しているから	理系・女性
1	地方公務員	地域貢献ができるから。	文系・男性
1	地方公務員	安定してるから	理系・男性
1	地方公務員	安定した給料だから	文系・女性
1	地方公務員	安定した給料がもらえるため。	文系・女性
1	地方公務員	今目指しているから。	文系・女性
1	地方公務員	安定している	文系・女性
1	地方公務員	安定がほしい	文系・女性
1	地方公務員	安定している	理系・女性
1	地方公務員	なんとなく	文系・男性
1	地方公務員	収入などが安定しているため。	理系・男性
1	地方公務員	水産試験場に就職することも視野に入れているため。	理系・男性
1	地方公務員	土日の休みがあり、転勤などが無いから。家族ができた時に不便でないと思う。	理系・男性
1	地方公務員	家事手伝いを兼ねているので地元就職したい	文系・女性
1	地方公務員	判断材料がないから	文系・女性
1	地方公務員	興味がある、安定していて給料も他と比べると良い	文系・女性
2	国家公務員	安定しているから	文系・女性
2	国家公務員	自分がやりたい内容が公務員で行うことが多いから	文系・女性
2	国家公務員	開発競争はあまり好きではない	理系・男性
2	国家公務員	興味深いから	文系・女性
2	国家公務員	国民の生活をより良いものにするための使命を背負った仕事への魅力	文系・男性
2	国家公務員	収入	理系・女性
2	国家公務員	福利厚生がしっかりしていて、安定しているから。	文系・女性
2	国家公務員	防疫に関心があるから	理系・男性
2	国家公務員	研究職につきたいから	理系・男性
2	国家公務員	収入が安定しているため	文系・男性
2	国家公務員	自分の性格を考えると、営業職などをやらされる普通のサラリーマンよりも、公務員になって事務で働くほうがよいと思うから。	理系・男性
3	ソニー	この会社の商品が好きだから	文系・男性
3	ソニー	大手企業だから	理系・男性
3	ソニー	好きだから	文系・女性
3	ソニー	大企業	理系・男性
3	ソニー	技術力は高い	理系・男性
3	ソニー	ゲームが好きだから	理系・男性
4	東日本旅客鉄道(JR東日本)	日本の社会を支えているから	理系・男性
4	東日本旅客鉄道(JR東日本)	やりたい仕事だから	理系・男性
5	任天堂	楽しそう	文系・男性
5	任天堂	小さいころから任天堂製のゲームで遊んでいて思い入れが深く、ゲーム業界で率先して新しいものを生み出そうとしているから。	理系・女性
5	任天堂	憧れだから。	理系・女性
5	東海旅客鉄道(JR東海)	経営資本が盤石であるから。リストラの心配ない。	文系・男性
5	東海旅客鉄道(JR東海)	今後の進展がありそうだから。	理系・男性
5	西日本旅客鉄道(JR西日本)	身近な企業だから。	理系・男性
5	西日本旅客鉄道(JR西日本)	鉄道が好きだから	理系・男性
5	西日本旅客鉄道(JR西日本)	駅員になりたいから	文系・男性
5	資生堂	化粧品が好きだから。	理系・女性
5	資生堂	日本でナンバーワンのシェアを誇る資生堂で会社に貢献するとともに自分の可能性を広げたいから。	文系・女性
5	資生堂	化粧品が好きでよりよい商品の開発に携わりたいから化粧品といえば資生堂が一番有名だから	理系・女性
9	森永乳業	新しい商品を開発してみたいから。	文系・女性

順位	企業名	選んだ理由	性別年代
9	講談社	本が好きなので、編集の仕事をしたいからです。	文系・女性
9	講談社	出版業に興味がある。世の中に専門的知見を提示するのが楽しそう。	理系・男性
11	明治	乳製品、菓子、介護食など幅広い商品を扱っているから	理系・女性
11	明治	大好きな商品に囲まれて仕事したいから	文系・女性
11	明治	お菓子作りに関わりたいから	理系・女性
11	グリコ	お菓子が好き	理系・男性
11	グリコ	大好きなお菓子のメーカーなので。	文系・女性
11	花王	展開しているブランドンが好き	理系・女性
11	日本航空(JAL)	グローバルに活躍したいから	文系・女性
11	アップル(Apple)	面白そう	理系・男性
11	アップル(Apple)	働き方に興味あり	理系・男性
11	アップル(Apple)	Apple社の製品をよく利用しているから	理系・男性
11	ソニー・ミュージックエンタテインメント	音楽が好きだから	理系・女性
11	ソニー・ミュージックエンタテインメント	音楽に関わりたいから	文系・女性
11	ジェイティービー(JTB)	旅行が好きだから	文系・女性
11	ジェイティービー(JTB)	地方創生に関わりたい	文系・男性
18	サントリー	日本を引っ張っている企業だから	理系・男性
18	サントリー	いい企業	文系・男性
18	サントリー	サントリー商品が好きで、多くの先輩方が就職を希望する企業であるから。	理系・女性
18	三菱重工	宇宙業界で活躍したいロケットを作るなら三菱重工だと思う	理系・女性
18	三菱重工	最も成長力があるから	文系・男性
18	三菱重工	他の重工が持っていない製品があるから	理系・男性
18	オリエンタルランド	日本で年間の来園者が最も多いテーマパークを運営している会社で、テーマパーク内のアトラクションの設定やそこで働く従業員の行動基準などが細かく設けられているため。	理系・男性
18	オリエンタルランド	楽しそう	文系・男性
18	オリエンタルランド	ディズニーリゾートの運営に関わりたい	文系・女性
18	オリエンタルランド	ずっと目指していた企業だから。	文系・女性

図表 I 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職したい業種ランキング

(n=500/単一回答)

順位	業種	全体	文系	理系	男性	女性
1	公的機関・士業 (公務員、JA、士業など)	17.4%	22.7%	12.0%	17.3%	17.5%
2	IT・情報通信 (IT情報サービス、通信サービスなど)	7.8%	4.8%	10.8%	11.1%	4.7%
3	エンタメ・レジャー (音楽、映画、ゲーム、テーマパークなど)	7.0%	9.2%	4.8%	5.8%	8.2%
4	生活用品・サービス (医薬品、化粧品、スポーツ用品など)	6.8%	5.6%	8.0%	4.1%	9.3%
5	金融・法人向けサービス (銀行、証券、クレジット、保険など)	5.2%	8.4%	2.0%	3.3%	7.0%
6	エネルギー・資源・素材 (石油、電力、ガス、鉄鋼、化学など)	4.8%	1.2%	8.4%	7.8%	1.9%
7	食品・農業 (食品、飲料、農産物など)	4.6%	3.6%	5.6%	2.1%	7.0%
8	メディア (広告、新聞、新聞、出版、印刷など)	3.8%	5.6%	2.0%	4.5%	3.1%
9	自動車・重機械 (自動車、自動車部品、二輪車など)	2.8%	2.0%	3.6%	4.5%	1.2%
10	建設・不動産 (建設、不動産、建材など)	2.6%	1.6%	3.6%	3.3%	1.9%
11	電機・精密 (白物家電、パソコン、電子部品など)	1.8%	0.4%	3.2%	2.9%	0.8%
11	運輸・物流 (鉄道、空運、海運、陸運など)	1.8%	1.6%	2.0%	2.5%	1.2%
13	卸売 (総合商社、専門商社)	1.4%	2.0%	0.8%	1.6%	1.2%
14	小売・外食 (コンビニ、スーパー、百貨店、外食など)	1.0%	2.0%	0.0%	1.2%	0.8%

※背景色有りは、上位3項目

図表 J 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職したくない業種ランキング

(n=500/単一回答)

順位	業種	全体	文系	理系	男性	女性
1	小売・外食 (コンビニ、スーパー、百貨店、外食など)	23.2%	20.7%	25.7%	30.0%	16.7%
2	金融・法人向けサービス (銀行、証券、クレジット、保険など)	11.6%	13.9%	9.2%	9.1%	14.0%
3	公的機関・士業 (公務員、JA、士業など)	9.6%	12.4%	6.8%	10.3%	8.9%
4	自動車・重機械 (自動車、自動車部品、二輪車など)	7.2%	5.6%	8.8%	4.1%	10.1%
5	運輸・物流 (鉄道、空運、海運、陸運など)	6.2%	5.6%	6.8%	6.6%	5.8%
6	メディア (広告、新聞、新聞、出版、印刷など)	5.4%	2.8%	8.0%	4.9%	5.8%
7	IT・情報通信 (IT情報サービス、通信サービスなど)	4.6%	6.8%	2.4%	4.1%	5.1%
7	建設・不動産 (建設、不動産、建材など)	4.6%	4.4%	4.8%	5.3%	3.9%
7	エンタメ・レジャー (音楽、映画、ゲーム、テーマパークなど)	4.6%	3.6%	5.6%	4.1%	5.1%
10	エネルギー・資源・素材 (石油、電力、ガス、鉄鋼、化学など)	4.2%	4.8%	3.6%	2.9%	5.4%
11	生活用品・サービス (医薬品、化粧品、スポーツ用品など)	2.8%	2.8%	2.8%	2.9%	2.7%
12	電機・精密 (白物家電、パソコン、電子部品など)	2.6%	3.2%	2.0%	0.8%	4.3%
13	食品・農業 (食品、飲料、農産物など)	2.4%	1.6%	3.2%	1.6%	3.1%
14	卸売 (総合商社、専門商社)	2.0%	2.8%	1.2%	1.6%	2.3%

※背景色有りは、上位3項目

図表K 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職先選定において気になる点

(n=500/複数回答)

順位		全体	文系	理系	男性	女性
1	給与額	49.6%	42.2%	57.0%	45.7%	53.3%
2	残業時間	24.0%	23.1%	24.9%	29.2%	19.1%
3	福利厚生	23.8%	23.5%	24.1%	17.7%	29.6%
4	勤務地	23.0%	19.9%	26.1%	21.8%	24.1%
5	サービス残業の有無	14.6%	15.5%	13.7%	14.8%	14.4%
6	労働時間の規則性	12.0%	10.0%	14.1%	11.5%	12.5%
7	転勤や異動の頻度	10.6%	9.2%	12.0%	8.2%	12.8%
8	離職率	10.2%	12.0%	8.4%	10.7%	9.7%
9	教育・研修制度	9.8%	10.8%	8.8%	9.5%	10.1%
10	ノルマの有無・内容	6.4%	8.8%	4.0%	6.2%	6.6%
11	社内イベント・飲み会の頻度	2.0%	1.2%	2.8%	0.8%	3.1%
12	その他	13.6%	16.7%	10.4%	15.2%	12.1%

※背景色有りは、上位3項目

図表L 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 最低限実現したい生涯最高年収

(n=500/単一回答)

No.		全体	文系	理系	男性	女性
1	300万円未満	8.8%	10.4%	7.2%	7.8%	9.7%
2	300万円以上400万円未満	12.6%	17.1%	8.0%	7.8%	17.1%
3	400万円以上500万円未満	12.2%	12.4%	12.0%	11.1%	13.2%
4	500万円以上600万円未満	12.8%	14.3%	11.2%	10.3%	15.2%
5	600万円以上700万円未満	13.8%	12.7%	14.9%	10.7%	16.7%
6	700万円以上800万円未満	8.2%	5.6%	10.8%	10.3%	6.2%
7	800万円以上900万円未満	6.0%	5.2%	6.8%	7.4%	4.7%
8	900万円以上1,000万円未満	5.2%	4.4%	6.0%	5.8%	4.7%
9	1,000万円以上1,500万円未満	11.0%	8.0%	14.1%	15.6%	6.6%
10	1,500万円以上2,000万円未満	2.6%	2.4%	2.8%	3.7%	1.6%
11	2,000万円以上2,500万円未満	1.2%	1.2%	1.2%	2.1%	0.4%
12	2,500万円以上	5.6%	6.4%	4.8%	7.4%	3.9%

※背景色有りは、上位3項目



図表M 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職先選定における情報収集手段

(n=500/複数回答)

順位		全体	文系	理系	男性	女性
1	企業のホームページ・パンフレット	71.8%	69.7%	73.9%	70.0%	73.5%
2	その他のインターネット情報	27.0%	27.1%	26.9%	28.8%	25.3%
3	友人・知人	26.2%	25.5%	26.9%	19.8%	32.3%
4	SNS	16.0%	16.7%	15.3%	14.0%	17.9%
5	親	12.2%	14.7%	9.6%	10.7%	13.6%
6	新聞	10.6%	13.1%	8.0%	13.2%	8.2%
7	会社四季報	9.4%	11.2%	7.6%	11.9%	7.0%
8	その他の書籍・雑誌	6.8%	6.4%	7.2%	9.5%	4.3%
9	2ちゃんねる	5.8%	7.2%	4.4%	8.6%	3.1%
10	企業の格付	5.4%	6.0%	4.8%	6.6%	4.3%
11	企業の株価	4.0%	3.2%	4.8%	4.9%	3.1%
12	有価証券報告書	3.2%	3.2%	3.2%	5.8%	0.8%
13	会社番付なう	1.8%	0.8%	2.8%	2.5%	1.2%

※背景色有りは、上位3項目

図表N 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職活動に備えての活動状況

(n=500/複数回答)

順位		全体	前回	文系	理系	男性	女性
1	企業へのインターンシップへの参加	61.4%	53.0%	55.4%	67.5%	56.8%	65.8%
2	合同企業説明会などイベントへの参加	50.0%	29.2%	50.6%	49.4%	48.1%	51.8%
3	業界・企業研究	37.4%	23.8%	37.8%	36.9%	40.3%	34.6%
4	就職活動支援セミナーへの参加	36.0%	17.6%	34.3%	37.8%	33.7%	38.1%
5	OB/OG訪問	21.0%	27.2%	20.7%	21.3%	20.2%	21.8%
6	アルバイト	17.8%	13.6%	22.3%	13.3%	18.5%	17.1%

※背景色有りは、上位3項目

図表O 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職活動開始時期

(n=500/単一回答)

No.		全体	関東・関西	その他	文系	理系	男性	女性
1	2016年3月以前	9.0%	10.2%	7.2%	11.6%	6.4%	10.2%	7.8%
2	2016年4月～6月	6.0%	6.8%	4.8%	8.8%	3.2%	3.3%	8.6%
3	2016年7月～9月	4.8%	4.1%	5.8%	3.6%	6.0%	5.3%	4.3%
4	2016年10月～12月	9.6%	9.6%	9.7%	13.5%	5.6%	11.1%	8.2%
5	2017年1月～3月	26.4%	28.0%	24.2%	31.1%	21.7%	23.0%	29.6%
6	2017年4月以降	44.2%	41.3%	48.3%	31.5%	57.0%	46.9%	41.6%

※背景色有りは、上位2項目

※地域は、現在の居住地での集計。

図表P 第3回「就職したい企業・業種ランキング」アンケート / 就職先選定における意思決定手段

(n=500/単一回答)

順位		全体	文系	理系	男性	女性
1	親の意見を参考にしながら、自分の意思で決める	41.2%	42.2%	40.2%	30.9%	51.0%
2	自分の意思のみで決める	34.8%	34.7%	34.9%	44.0%	26.1%
3	友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意思で決める	18.0%	15.9%	20.1%	18.1%	17.9%
4	友人・知人の意見を最重要視して決める	3.6%	5.2%	2.0%	4.5%	2.7%
5	親の意見を最重要視して決める	2.4%	2.0%	2.8%	2.5%	2.3%

※背景色有りは、上位2項目